

令和元年度 こども発達支援センターびーち 放課後等デイサービス 事業所内評価結果

実施期間 令和元年12月～令和2年1月

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点など
環境 / 体制整備	① 支援や訓練などに使用するスペースは、利用定員に対して適切であるか	58%	33%	8%	0%	施設基準は十分満たしているが、お子さんたちの体も大きくなってきたので、多少手狭に感じることもある。分室利用も上手く取り入れ、人数や発達課題にあった部屋割り工夫していく。
	② 職員の配置数は適切であるか	42%	42%	17%	0%	配置基準は十分満たしているが、個別支援が必要なタイプのお子さんも多いため、もっと多いとありがたい。年度切り替えて、職員も変更となるので、引継ぎをしっかりと行い、安全配慮に重きを置いていく。
	③ 施設の設定等について、バリアフリー化の配慮が適切であるか	75%	17%	8%	0%	分室にスロープがあると良いが、敷地の大きさや費用なども関わってくるため、法人として今後検討していく。分室は将来の生活訓練機能の向上をはかるための療育室としての機能もあるので、過ごしやすくするのがいいわけではなく、社会に出た時に適応できるための練習を行えるように、こちら側が意図して分室利用をとり入れていく。
業務改善	④ 業務改善を図り、多くの職員がモニタリング・支援検討会議などに参画しているか	83%	17%	0%	0%	なるべく共有できる時間を大切にしている。今後も会議の時間帯などを工夫し、なるべく全員が共通理解し、支援にあたれるように心がけていく。
	⑤ アンケート等を実施し、保護者の意向などを把握したうえで、業務改善につなげているか	92%	8%	0%	0%	送迎時や連絡ノートなどを利用し、なるべく一人一人と話せる時間を大切にしている。まだ十分ではないと思うので、今後も意識して丁寧な関わりを心掛けていく。
	⑥ この自己評価の結果を、施設の会報やホームページ等で公開していく予定であるか	92%	8%	0%	0%	3月に法人のホームページ上で公開予定。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	67%	8%	25%	0%	第三者評価は受けていないが、視察や見学などを常に受け入れているので、地域からのご意見はもらいやすい立場にある。今後も地域に開かれた施設として、業務改善につなげていきたい。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	92%	8%	0%	0%	研修に参加した職員が、全職員に周知できるよう時間をとっている。今後も継続して、全職員の意識向上を目指していく。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画に利用しているか	100%	0%	0%	0%	落とし込むようにしている。途中ニーズが変更したと感じた際には、お家の方や関係機関にも確認をとり、計画の見直しを行っている。
適切な支援の提供	⑩ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	75%	25%	0%	0%	多職種で案を出し合い、協力して立案できている。なるべく全員が参加できるように、ミーティングの時間帯を設定していく。
	⑪ 活動プログラムは、楽しめるように工夫されているか	92%	8%	0%	0%	毎日飽きないよう動と静のプログラムをバランスよく企画しているつもりである。今後もいろんな活動に携わる機会をつくり、遊びの中でいろいろ学べるようにプログラムを組んでいくことにする。
	⑫ 平日、長期休暇など、利用時間に合わせた支援内容・課題が組み込まれているか	92%	8%	0%	0%	利用時間に加え、それぞれに合った活動内容での課題を提供できるように心がけている。来年度は、さらに見直しをもって支援していく。
	⑬ 支援開始前には、職員間で打ち合わせをし、その日の内容や役割分担を把握できているか	75%	25%	0%	0%	集団活動に対してもミーティングを細かく行えるようになってきたので、継続していきたい。
	⑭ 支援終了後には、職員間で打ち合わせをし、その日の振り返りや共通理解をおこなっているか	50%	42%	8%	0%	子供の様子・環境や配慮事項等その都度確認をとりあっている。勤務体制もあり、全員では十分な時間がとれていないので、今後は意識してとっていく。
	⑮ 日々の支援に関して、適切な記録を心がけ、今後の支援内容・改善につなげているか	100%	0%	0%	0%	毎日記録を残すことができている。今後も怠ることなく、適切な支援・記録を継続していく。
	⑯ 地域の方や施設外の子供たちとも交流する機会が用意されているか	67%	25%	8%	0%	桜花祭りに参加したり、児童センターに遊びに行ったりと地域の子と過ごせる時間を意識して用意している。今後は意識して地域の中での暮らしを定着できるように促していく。
	⑰ 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しに役立てているか	100%	0%	0%	0%	定期的に行うことができている。今後も状況に合わせて、6か月の枠にとらわれず、個別に対応できるようにしていく。
	⑱ ガイドラインの総則を理解し、活動にいかせているか	75%	25%	0%	0%	ガイドラインをすべての職員が読み込めるように促している。理解度にはまだ差があるので、内部研修などにも取り上げ、共通認識を深めていく。
	関係機関や保護者との連携	⑲ サービス担当者会議に参画し、相談支援員とともに現状の把握と理解に努めているか	83%	17%	0%	0%
⑳ 学校との情報共有や連絡調整などは、随時行っているか		83%	17%	0%	0%	特定の学校とは行っているが、他の学校とは十分行っていないので、どの学校とも連携を図れるように意識していく。
㉑ 就学前に利用していた施設と情報を共有し、相互理解を深められているか		67%	25%	8%	0%	紙面上でしか情報を共有できていないので、今後意識して連携を図っていく。
㉒ 障害福祉サービス事業所などへ移行していくときには、支援内容や情報共有を心掛けているか		83%	17%	0%	0%	行っているが、不十分なので、今後はさらに意識して連携を図っていく。
㉓ 専門機関と連携をし、助言や研修を受けているか		67%	33%	0%	0%	助言・研修を受ける機会を設けている。今後も継続して行い、伝達研修も強化していく。
㉔ 地域の自立支援協議会等へ積極的に参加できているか		75%	25%	0%	0%	定期的に参加し、教育委員会や保健センターとも連携が図れている。今後も継続して参加していく。
㉕ 日頃から、保護者と子供の発達や課題について、話しあっているか		92%	8%	0%	0%	モニタリングや送迎時を利用し、話し合える時間を大切にしている。状況によって、個別に連絡を入れるなど、必要な時に必要な声掛けができるようには心掛けているつもりだが、十分かはわからないので、今後も丁寧なやりとりを心掛けていく。
㉖ 保護者に対して、ペアレントトレーニングができているか		50%	42%	8%	22%	今年度は、ペアトレや勉強会を開くことができた。年齢が小さな子向けの内容であったので、今後は、様々な課題や悩みに合わせて学習会を開けるように検討していく。
保護者への説明責任等	㉗ 運営規定や支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか	75%	25%	0%	0%	契約や更新の際に、その都度確認しているが、周囲の状況もあり、十分には伝達できていない可能性もあるので、今後も丁寧な説明と理解度の確認を心掛けていく。
	㉘ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	92%	8%	0%	0%	その都度職員間で話し合い、適切な返答ができるように心がけている。ただ、ニーズにとって十分かはわからないので、今後も意識しておこなっていく。
	㉙ 保護者同士の連携を意図的に用意できているか	42%	58%	0%	0%	公式的にわかりやすい形で用意できていないため、今後計画的に実施していく。
	㉚ 子どもや保護者からの苦情に迅速かつ適切に対応できているか	92%	8%	0%	0%	日頃から、お家の方の声を傾けるように心がけている。苦情に繋がらないように、日々の対応を丁寧に行っていく。
	㉛ 施設での行事予定・連絡や確認など、必要に応じて発信できているか	92%	8%	0%	0%	送迎時やびーちだよりなどを利用し、皆さんに少しでもたくさん伝えられるように心がけている。
	㉜ 個人情報に十分配慮できているか	100%	0%	0%	0%	個人情報保護法など、折に触れて職員に周知を図っている。今後も意識し、丁寧に取り扱っていく。
	㉝ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	75%	25%	0%	0%	契約時には、必ず全員に周知しているが、それがご家族全員に伝わっているかは分からないので、びーちだよりなどにのせて、周知を図っていく。
非常時等の対応	㉞ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っているか	58%	42%	0%	0%	定期的に行っている。様々な状況で行うようにし、どんな時でも非常時に対応できるように備えていく。
	㉟ 虐待を防止するため、職員に研修の機会を取り入れるなど、適切な対応ができているか	100%	0%	0%	0%	年に一度以上研修を取り入れ、職員に周知と理解を図っている。
	㊱ 食物アレルギーのある子どもについて、保護者に確認して適切な対応をしているか	67%	25%	0%	8%	契約時や年度切り替えの際には、アレルギー対応指示書を提出してもらい、完全除去なのか、部分除去なのか、びーちでどう対応したらよいかを確認している。誤飲の際の対応の仕方などもきちんと確認できているので、今後も徹底して管理していく。
	㊲ ヒヤリハット事例集を作成して、施設内で共有しているか	58%	25%	8%	8%	ヒヤリハットノートは、常に事務室にあるので、各自こまめに確認するように徹底していく。また、職員会議でも時々取り上げ、職員全員の意識改革を行っていく。

上記のように、施設内でも事業所評価を行いました。今後に活かしていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。